

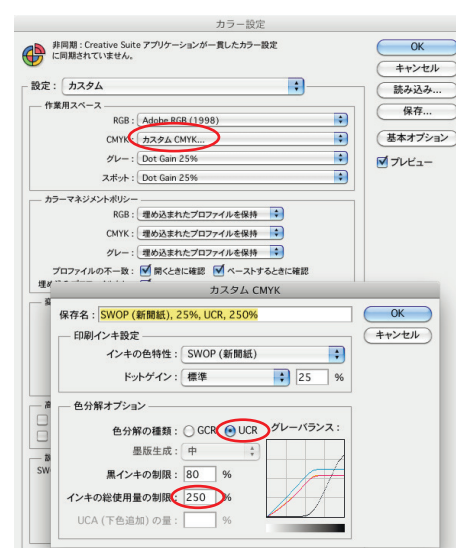
原稿制作におけるUCRの設定および総インク量の確認について

標記の件につきましては弊社のデジタル広告入稿ガイドに記載していますが、具体的な設定について説明いたします。

新聞広告のデータ作成ではUCR設定や総インク量が重要な項目です。規定値を上回るデータは、インキの転写不良や対向面、他の広告・余白等を汚すなどの影響があります。

1, UCRの設定について

- ①新聞印刷は、高速オフセット輪転機で印刷しているためインキの粘度は低く印刷用紙もインキを吸いやすいものを使用しています。このため一般の商業印刷に比べ総インク量を低く設定する必要があります。
- ②入稿データに含まれる写真データのUCRは次のように設定してください。Adobe Photoshop「編集」→「カラー設定」→「作業用スペース」→「CMYK」欄で「カスタムCMYK」と選択。色分解の種類をUCR、インキの総使用量の制限を250%にしてください。
- ③UCR設定は、RGB画像をCMYK画像にモード変更する際に反映されます。カラー設定をするとCMYKにモード変更するだけで総インク量は250%になります。
- ④UCR設定は、すでにCMYKになっている画像には何ら反映されません。RGB画像から作り直してください。



2, 総インク量の確認について

Adobe Photoshop 画面上で各色の色情報を確認することができます。

▲シャドウ部(濃い部分)を選択し、インキの総使用量を確認する。

▼パネルオプション

第1色情報
モード: **インキの総使用量**

第2色情報
モード: CMYK カラー

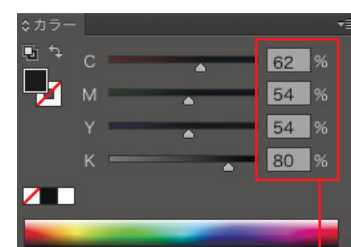
マウスカーソルの座標軸
定規単位: cm

ステータス情報
 Version Cue
 ファイルサイズ
 ドキュメントのプロファイル
 ドキュメントのサイズ
 仮想記憶サイズ
 効率
 時間
 現在のツール

情報画面の右上部分(左記A)をクリックすると「パネルオプション」が選択できます。

第1色情報、第2色情報をプルダウンメニューから選択できます。ここでは第1色情報に「インキの総使用量」、第2色情報に「CMYKカラー」を表示するように設定した画面を表示しています。

※Adobe Illustratorでオブジェクト等にカラー色をつける場合も、同様にCMYKの合計は250%以下に設定してください。



Illustratorでも同様に、合計値を250%以下に設定。

3, 最後に

総インキ量(UCR値)の調整は、濃度をただ下げれば良いだけではありません。色味の変化を最小限に抑えて、高濃度部分のみ調整するには、製版知識が必要となります。製版会社等に依頼するか、新たに入力し直すことをおすすめします。